

2019年4月25日

各位

株式会社 ウィズソル 安全統括部  
取締役 外輪 純久

### 放射線従事者の計画外被ばくについてのご報告

謹啓 春暖の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜りまして、厚く御礼申し上げます。

2019年4月23日(火)12時15分頃、放射線従事者がお客様フィールドをお借りし、当社開発中装置の性能確認を実施しておりました。

その際、密封線源を内蔵したガンマ線透過試験装置の線源を線源容器に収納・確認する操作を失念し、線源が遮へい機能を有した線源容器に収納されていない状態で近づいた為、内1名が9.09mSvの被ばくとなり5mSvを超える計画外被ばくとなりました。

以上の状況を踏まえ、4月24日(水)に放射線同位元素等による放射線障害の防止に関する法律第31条の2の規定に基づく法令報告事象に該当すると判断し、直ちに原子力規制庁へ報告いたしました。

被ばく線量は年間の法令線量限度50mSvを超えるものではありませんが、直ちに医療機関による健康状態の確認を実施致します。

この度は、計画外被ばくによりご心配をおかけし誠に申し訳ございませんでした。  
深くお詫びを申し上げるとともに、会社としてこのような事案を二度と起こさないよう、再発防止対策を徹底して行く所存です。

謹白